

平成29年度  
高松市下水道事業会計決算の概要

高松市都市整備局下水道部

# 平成29年度決算のポイント

区分	29年度	28年度	前年度比	
決算規模	212億円	273億円	▲60億円	▲22.1%

※以下、四捨五入の関係上、各表間の計数、増減率等が一致しない場合もある。

- 決算規模は、香東川流域下水道移管経費の減に伴う▲60億円  
※⑳資産購入費67億円の皆減㉑企業債償還開始+6.5億円
- 下水道使用料43.1億円（+0.3%）、  
一般会計繰入金41.3億円（▲0.8%）は、前年度並み
- 企業債残高は、前年度比▲17億円の918億円
- 内部留保資金は、前年度比+2億円の26億円
- 汚水処理人口普及率は、前年度比+0.6%の86.5%

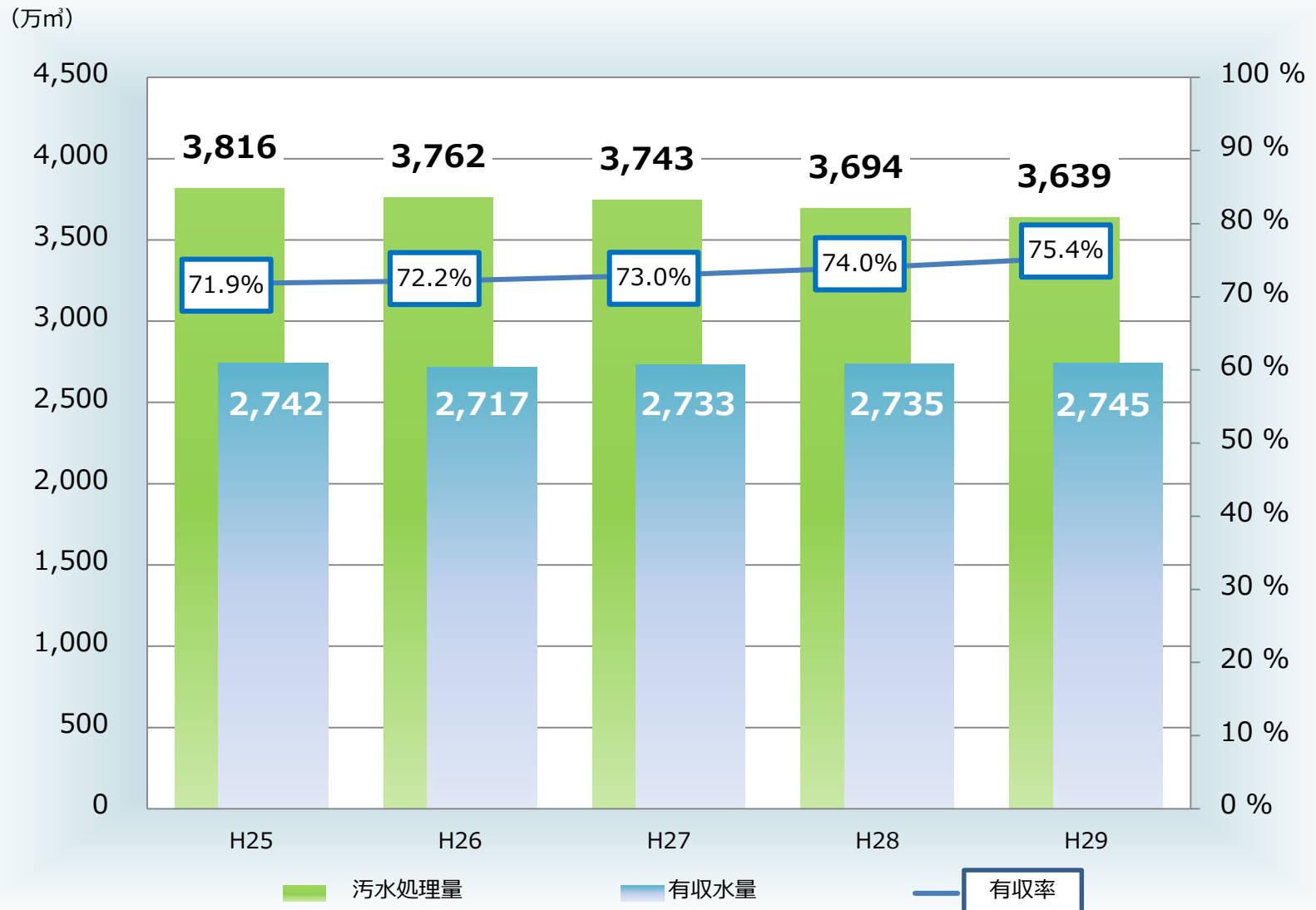
# 1 業務の状況 その1 (水洗化率等)

区分		29年度	28年度	前年度比較	
				増減	前年比率%
行政区域内人口	人	426,465	427,099	▲634	99.9
処理区域内人口 a	人	270,431	270,224	207	100.1
処理区域内戸数	戸	130,165	129,511	654	100.5
処理区域内面積	ha	5,480.9	5,473.3	7.6	100.1
水洗化人口 b	人	247,147	245,499	1,648	100.7
水洗化戸数	戸	119,146	118,248	898	100.8
水洗化率(人口) b/a	%	<b>91.4</b> (90.3)	90.9 (90.3)	0.5	—
汚水処理人口普及率	%	<b>86.5</b> (86.4)	85.9 (85.9)	0.6	—

※汚水処理人口普及率は、合併浄化槽等も含む

※ ( ) は、第4次高松市生活排水対策推進計画の年次目標の数値

# 1 業務の状況 その2 (処理水量及び有収水量)



## 2 損益計算書（税抜）の前年度比較

単位:百万円

区分	29年度	28年度	前年度比較		主な増減理由
			増減	率(%)	
下水道事業収益	<b>11,019</b>	11,026	▲7	▲0.1	▲繰出基準の見直し(分流式) + MICS収入  + 汚水処理補てん(赤字分)  ▲㊟香東川流域下水道移管に伴う
1 営業収益	6,570	6,564	5	0.1	
下水道使用料	3,994	3,980	14	0.3	
一般会計繰入金	2,300	2,416	▲116	▲4.8	
その他(MICS,再生水等)	276	168	108	64.1	
2 営業外収益	4,448	4,389	59	1.4	
一般会計繰入金	929	904	26	2.9	
その他	3,519	3,485	34	1.0	
3 特別利益	1	73	▲72	▲98.3	
下水道事業費	<b>11,019</b>	11,368	▲349	▲3.1	
1 営業費用	9,471	9,249	222	2.4	
管渠費	303	288	15	5.2	
ポンプ場費	350	376	▲26	▲7.0	
処理場費	1,326	1,241	85	6.9	
排水設備・業務費	237	248	▲11	▲4.4	
総係費	313	224	89	39.8	
減価償却費等	6,942	6,872	70	1.0	
2 営業外費用	1,546	1,666	▲120	▲7.2	
支払利息等	1,546	1,666	▲120	▲7.2	
3 特別損失	2	453	▲452	▲99.6	
<b>当年度純利益</b>	<b>0</b>	<b>▲342</b>	<b>342</b>		

### 3 資本的収入及び支出（税込）の前年度比較

単位:百万円

区分	29年度	28年度	前年度比較		主な増減理由
			増減	率(%)	
資本的収入	6,615	11,956	▲5,342	▲44.7	▲⑳香東川流域下水道移管に伴う +償還額（交付税措置）  ▲受益者負担金(供用開始区域)
1 企業債	4,282	9,732	▲5,450	▲56.0	
2 他会計出資金（繰入金）	551	507	44	8.7	
3 国庫補助金・県補助金	1,394	1,321	73	5.5	
4 分担金及び負担金	386	395	▲9	▲2.2	
一般会計繰入金	352	338	14	4.2	
その他分担金等	34	57	▲23	▲39.9	
5 その他	2	2	0	2.1	
資本的支出	10,037	15,757	▲5,721	▲36.3	▲⑳香東川流域下水道(67億円) +西部バイパス幹線工事など ▲㉑⇒㉒福岡ポンプ場施設整備工事 +香東川流域下水道移管に伴う
1 建設改良費	3,995	10,142	▲6,147	▲60.6	
資産購入費	5	6,671	▲6,666	▲99.9	
施設整備事業費	2,048	1,278	770	60.3	
繰越施設整備事業費	1,942	2,194	▲251	▲11.5	
2 企業債償還金	6,040	5,613	427	7.6	
3 その他	1	2	▲1	54.5	
<b>収支差引（補てん財源）</b>	<b>3,422</b>	<b>3,801</b>	<b>▲379</b>	<b>▲10.0</b>	

# 4 予算執行状況

## 3条予算（税込）

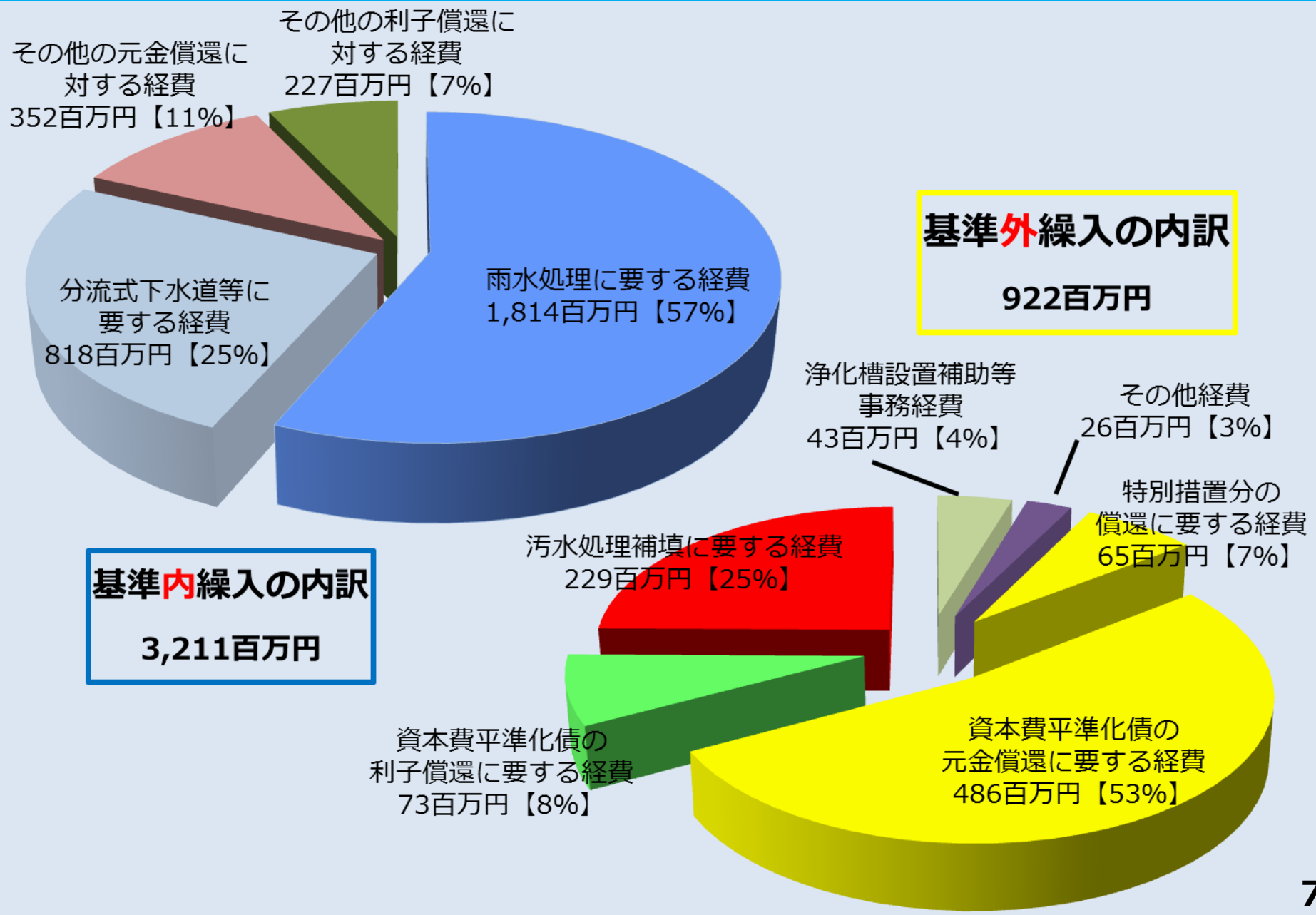
単位:百万円

区分	予算額	決算額	予算残	執行率	主な不用額の理由
下水道事業収益	11,560	11,358	202	98.2 %	▲一般会計繰入金 "
1 営業収益	7,005	6,909	96	98.6 %	
2 営業外収益	4,555	4,448	107	97.6 %	
3 特別利益		1	▲ 1	—	
下水道事業費	11,416	11,200	216	98.1 %	▲維持管理経費(処理場・ポンプ場) ▲消費税
1 営業費用	9,799	9,618	182	98.1 %	
2 営業外費用	1,606	1,581	26	98.4 %	
3 その他	11	2	9	17.0 %	

## 4条予算（税込）

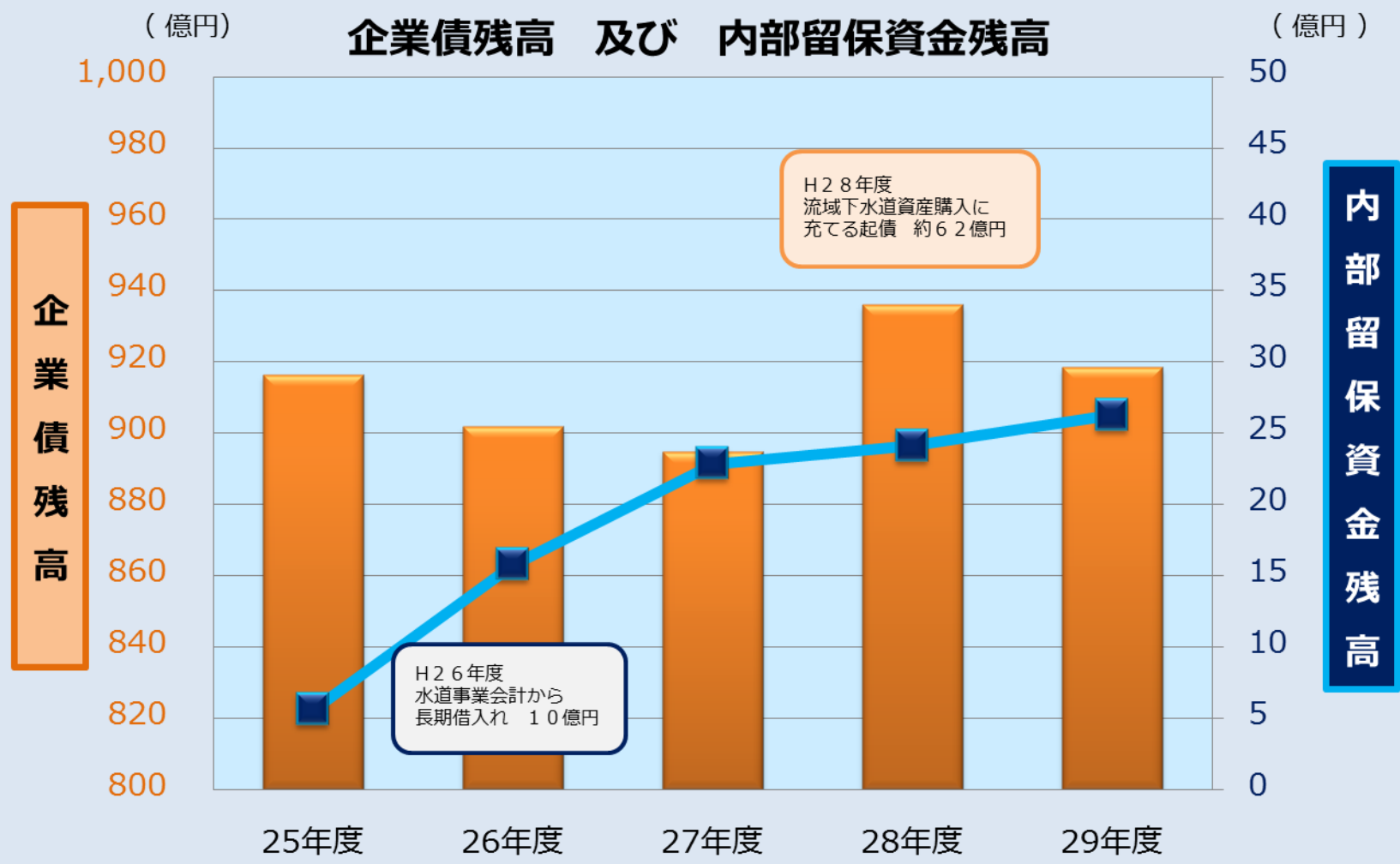
区分	予算額	決算額	予算残	執行率	主な予算残の理由
資本的収入	8,665	6,615	2,050	76.3 %	▲建設改良費の減に伴う "
1 企業債	5,812	4,282	1,529	73.7 %	
2 国・県補助金	1,909	1,394	516	73.0 %	
3 その他	944	939	5	99.5 %	
資本的支出	12,340	10,037	2,304	81.3 %	▲②9⇒③0繰越（17億円） ▲②8⇒②9繰越（6億円）
1 建設改良費	6,294	3,995	2,298	63.5 %	
2 企業債償還金	6,041	6,040	1	100.0 %	
3 その他	5	1	4	18.5 %	

# 5 一般会計繰入金の状況





# 6 企業債残高及び内部留保資金残高の推移



企業債残高	916.3	901.7	894.8	936.0	918.4
内部留保資金残高	5.4	15.8	22.8	24.1	26.3